

平成27年度決算に係る
定期監査調査
決算審査調査調書

平成28年8月

教育委員会事務局 社会教育課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	組織及び業務調べ	2
4	職員の定員、現員調べ	2
5	役付職員の調べ	2
6	主な事業に関する調べ	3～7
7	決算調書（総括表）	8
8	事業別実施状況調べ	9～13
9	予備費の充用調べ	14
10	繰越関係調べ	14
	(1) 継続費通次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
11	収入証紙取扱額調べ	14
12	収入事務処理状況調べ	15～16
	(1) 分担金及び負担金	
	(2) 使用料	
	(3) 手数料	
	(4) 財産収入	
	(5) 寄付金	
	(6) 諸収入	
	(7) 現金の取扱状況	
13	税外収入未済額調べ	17
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	17
15	税外収入不納欠損額調べ	17
16	債務負担行為の状況調べ	18
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	19～21
	(1) 負担金	
	(2) 補助金	
	(2-2) 補助金（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
	(3) 交付金	
	(4) 委託料	
	(4-2) 委託料（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	
18	工事請負費調べ	22
18-2	工事請負費調べ（他課から予算の配当替えを受けて執行したもの）	22
19	財産に関する調べ	23～24
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の受払状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
20	財産の貸付及び使用許可調べ	25～26
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの）	
21	借受不動産明細調べ	26
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	27
23	自動車（二輪を除く）の管理状況調べ	27
24	寄附物件の受納状況調べ	27
25	備品の処分状況調べ	28
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	28
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
27	貸付金等状況調べ	28
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	28

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項
該当なし

(2) 監査意見
該当なし

(3) 決算審査意見
該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係名	課の主な所掌事務
社会教育課	社会教育担当	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習の推進に関すること。 ・社会教育の充実に関すること。 ・情報教育（社会教育に関するものに限る。）に関すること。
	生涯学習推進担当	<ul style="list-style-type: none"> ・県立船上山少年自然の家及び県立大山青年の家に関すること。 ・社会教育施設に関すること（他課の所掌に属するものを除く。）。 ・社会教育主事の資格認定に関すること。 ・社会教育関係団体に関すること。（他課の所管に属するものを除く。）。

4 職員の定員、現員調べ

種別	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	28.4.1 現在	27.4.1 現在	28.4.1 現在	27.4.1 現在	28.4.1 現在	27.4.1 現在	28.4.1 現在	27.4.1 現在	
定員	8	8					8	8	
現員	(1) 9	(1) 9					(1) 9	(1) 9	1名育休
過不足	1	1					1	1	
臨時職員	0	1					0	1	
非常勤職員	2	2					2	2	広報専門員①、指導員①

5 役付職員の調べ

(平成28年8月1日現在)

職名	氏名	在職期間	備考
課長	池上祥子	0年 4月	
課長補佐	坂本貢一	0年 4月	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概要								
<p>ケータイ・インターネット教育啓発推進事業</p> <p>決算額 4,591千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 4,591千円 その他 0千円</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 ケータイ・インターネットの急速な普及・機器の多様化により、子どもたちの健全な育ちが損なわれる危険性が増大しているため、保護者をはじめとする大人や児童・生徒へケータイ・インターネット等とのよりよい接し方について教育啓発を行う。 また、特に若い世代の保護者を対象として、乳幼児期・小学校低学年の子どもが、インターネットをはじめとする様々な電子メディアを過度に利用することにより、家庭教育や子どもの育ちが阻害される弊害について啓発を行う。 さらに、ケータイ・インターネットの使い方、それがもたらす影響について実態把握を行い、より効果的な教育啓発に生かす。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p>								
<p>○将来ビジョン VI育む (2)「人財・鳥取」の推進</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="435 745 595 779">区分</th> <th data-bbox="598 745 1452 779">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="435 784 595 1417"> <p>ケータイ・インターネット教育啓発推進協議会</p> </td> <td data-bbox="598 784 1452 1417"> <p>ケータイ・インターネット教育啓発方策の検討及び事業の企画・実施</p> <p>①「電子メディアとの付き合い方フォーラム」 ・若い世代の保護者を中心として、乳幼児期・小学校低学年の子どもが、インターネットをはじめとする様々な電子メディアを過度に利用することにより、家庭教育や子どもの育ちが阻害される弊害について啓発した。 ・開催日 平成27年11月8日(日) 参加者49名 ・場所 新日本海新聞社中部本社ホール(倉吉市) ・内容 講演「スマホ社会の落とし穴～子どもが育つために必要なこと」(講師:(公社)日本小児科医会「子どもとメディア」対策委員会担当理事 内海裕美氏)、ワークショップ</p> <p>②リーフレットの作成・配布 ・教育啓発リーフレット「電子メディアとうまくつきあおう」5万9500部作成 ・県内全小中特別支援学校生徒に配布 ・県内携帯電話販売店、大型電器店の店頭にも配布</p> <p>③動画コンテンツの作成 ・ペアレンタルコントロールの設定手順を動画コンテンツにして公開し、保護者のペアレンタルコントロールへの取組を支援</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 1422 595 1624"> <p>ケータイ・インターネット教育啓発講師派遣事業</p> </td> <td data-bbox="598 1422 1452 1624"> <p>①学校や地域で開催される学習会に、ケータイ・インターネット教育推進員を派遣した。 派遣回数:94回</p> <p>②「鳥取県ケータイ・インターネット教育推進員」の養成及びスキルアップ研修を実施した。(新規推進員7名(合計122名)) <委託先>NPO 法人こども未来ネットワーク</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="435 1628 595 2128"> <p>ケータイ・インターネット教育啓発広報事業</p> </td> <td data-bbox="598 1628 1452 2128"> <p>①携帯電話購入時におけるフィルタリング設定、ペアレンタルコントロールの必要性等について、新聞によって啓発広報した。</p> <p>②ノーメディアをはじめとする家庭教育関連の情報を、保護者を始め広く来店者にアピールするため、ショッピングセンターでイベントを実施した。 ・実施日:平成27年10月24日(土) ・場所:イオン鳥取北店(鳥取市) ・内容:アナログゲーム体験、読み聞かせ会、出前図書館 ○スマートフォンや電子ゲーム以外の遊びとして、ボードゲーム等のアナログゲームを準備し、その楽しさを知ってもらった。(約60家族参加) ○県立図書館と連携し、男性職員が読みメンとなり、読み聞かせを実施した。(約100名参加) ○県立図書館が本の貸出を行った。(32名:144冊)</p> </td> </tr> </tbody> </table>	区分	内容	<p>ケータイ・インターネット教育啓発推進協議会</p>	<p>ケータイ・インターネット教育啓発方策の検討及び事業の企画・実施</p> <p>①「電子メディアとの付き合い方フォーラム」 ・若い世代の保護者を中心として、乳幼児期・小学校低学年の子どもが、インターネットをはじめとする様々な電子メディアを過度に利用することにより、家庭教育や子どもの育ちが阻害される弊害について啓発した。 ・開催日 平成27年11月8日(日) 参加者49名 ・場所 新日本海新聞社中部本社ホール(倉吉市) ・内容 講演「スマホ社会の落とし穴～子どもが育つために必要なこと」(講師:(公社)日本小児科医会「子どもとメディア」対策委員会担当理事 内海裕美氏)、ワークショップ</p> <p>②リーフレットの作成・配布 ・教育啓発リーフレット「電子メディアとうまくつきあおう」5万9500部作成 ・県内全小中特別支援学校生徒に配布 ・県内携帯電話販売店、大型電器店の店頭にも配布</p> <p>③動画コンテンツの作成 ・ペアレンタルコントロールの設定手順を動画コンテンツにして公開し、保護者のペアレンタルコントロールへの取組を支援</p>	<p>ケータイ・インターネット教育啓発講師派遣事業</p>	<p>①学校や地域で開催される学習会に、ケータイ・インターネット教育推進員を派遣した。 派遣回数:94回</p> <p>②「鳥取県ケータイ・インターネット教育推進員」の養成及びスキルアップ研修を実施した。(新規推進員7名(合計122名)) <委託先>NPO 法人こども未来ネットワーク</p>	<p>ケータイ・インターネット教育啓発広報事業</p>	<p>①携帯電話購入時におけるフィルタリング設定、ペアレンタルコントロールの必要性等について、新聞によって啓発広報した。</p> <p>②ノーメディアをはじめとする家庭教育関連の情報を、保護者を始め広く来店者にアピールするため、ショッピングセンターでイベントを実施した。 ・実施日:平成27年10月24日(土) ・場所:イオン鳥取北店(鳥取市) ・内容:アナログゲーム体験、読み聞かせ会、出前図書館 ○スマートフォンや電子ゲーム以外の遊びとして、ボードゲーム等のアナログゲームを準備し、その楽しさを知ってもらった。(約60家族参加) ○県立図書館と連携し、男性職員が読みメンとなり、読み聞かせを実施した。(約100名参加) ○県立図書館が本の貸出を行った。(32名:144冊)</p>
区分	内容								
<p>ケータイ・インターネット教育啓発推進協議会</p>	<p>ケータイ・インターネット教育啓発方策の検討及び事業の企画・実施</p> <p>①「電子メディアとの付き合い方フォーラム」 ・若い世代の保護者を中心として、乳幼児期・小学校低学年の子どもが、インターネットをはじめとする様々な電子メディアを過度に利用することにより、家庭教育や子どもの育ちが阻害される弊害について啓発した。 ・開催日 平成27年11月8日(日) 参加者49名 ・場所 新日本海新聞社中部本社ホール(倉吉市) ・内容 講演「スマホ社会の落とし穴～子どもが育つために必要なこと」(講師:(公社)日本小児科医会「子どもとメディア」対策委員会担当理事 内海裕美氏)、ワークショップ</p> <p>②リーフレットの作成・配布 ・教育啓発リーフレット「電子メディアとうまくつきあおう」5万9500部作成 ・県内全小中特別支援学校生徒に配布 ・県内携帯電話販売店、大型電器店の店頭にも配布</p> <p>③動画コンテンツの作成 ・ペアレンタルコントロールの設定手順を動画コンテンツにして公開し、保護者のペアレンタルコントロールへの取組を支援</p>								
<p>ケータイ・インターネット教育啓発講師派遣事業</p>	<p>①学校や地域で開催される学習会に、ケータイ・インターネット教育推進員を派遣した。 派遣回数:94回</p> <p>②「鳥取県ケータイ・インターネット教育推進員」の養成及びスキルアップ研修を実施した。(新規推進員7名(合計122名)) <委託先>NPO 法人こども未来ネットワーク</p>								
<p>ケータイ・インターネット教育啓発広報事業</p>	<p>①携帯電話購入時におけるフィルタリング設定、ペアレンタルコントロールの必要性等について、新聞によって啓発広報した。</p> <p>②ノーメディアをはじめとする家庭教育関連の情報を、保護者を始め広く来店者にアピールするため、ショッピングセンターでイベントを実施した。 ・実施日:平成27年10月24日(土) ・場所:イオン鳥取北店(鳥取市) ・内容:アナログゲーム体験、読み聞かせ会、出前図書館 ○スマートフォンや電子ゲーム以外の遊びとして、ボードゲーム等のアナログゲームを準備し、その楽しさを知ってもらった。(約60家族参加) ○県立図書館と連携し、男性職員が読みメンとなり、読み聞かせを実施した。(約100名参加) ○県立図書館が本の貸出を行った。(32名:144冊)</p>								

事業名	概要				
	<table border="1" data-bbox="424 293 1469 728"> <thead> <tr> <th data-bbox="424 293 595 338">区分</th> <th data-bbox="595 293 1469 338">内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="424 338 595 728"> ケータイ・インターネットの生活実態調査アンケート事業 </td> <td data-bbox="595 338 1469 728"> スマートフォン、コミュニティサイトの急速な利用拡大等により子どもたちの犯罪につながる行為や基本的な生活習慣の乱れが憂慮されていることから、インターネット利用に係る子ども達の実態調査を行い、その結果を児童・生徒、保護者、学校等への啓発につなげる。 ・実施期間：平成27年9月10日～30日 ・対象：小学校6年生、中学校2年生、高校2年生とその保護者及び未就学児の保護者（抽出実施） </td> </tr> </tbody> </table> <p data-bbox="392 770 1487 1805"> イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児期からの電子メディアとの望ましい接し方について、保護者の関心を高め啓発を行うため、昨年度に引き続きフォーラムを実施した。 ・リーフレット配布の対象を昨年までの小学校3年生以上から、全小中特別支援学校の生徒に広げ、携帯電話・スマートフォンだけでなく、音楽プレイヤー、携帯ゲーム機についての啓発も行った。 ・ケータイ・インターネット教育推進員のスキルアップに加えて、新規推進員を養成した。 ・スマートフォン・電子ゲーム以外の楽しさを知ってもらうため、県立図書館やNPOと連携し、ショッピングセンターで読み聞かせ会やアナログゲームの体験会を初めて実施した。 ウ 成果 <ul style="list-style-type: none"> ・フォーラム実施後、保育園・幼稚園の保護者の関心が高まり、保育園・幼稚園等未就学児の保護者対象の講師派遣依頼が増えた。 (H25: 6件 ⇒ H26: 13件 ⇒ H27: 15件) ・ケータイ・インターネット教育推進員の養成講座を行い、新規推進員を7名養成した。 (合計122名) エ 課題 <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット機器や機能の急速な発展により、ケータイ・インターネットの利用環境が急激に変化しており、いち早く新しい状況に対応した啓発活動を推進していく必要がある。 ・平成27年度に実施した「ケータイ・インターネットの利用に関するアンケート」結果を今後の啓発に活かしていくため、研修を親子対象にすることなどを検討している。 ・乳幼児期からの電子メディアとの望ましい接し方について、主として保護者の関心を高め、子育て・家庭教育の中での適切な実践を広めるとともに、広く県民への周知を図る必要がある。 </p>	区分	内容	ケータイ・インターネットの生活実態調査アンケート事業	スマートフォン、コミュニティサイトの急速な利用拡大等により子どもたちの犯罪につながる行為や基本的な生活習慣の乱れが憂慮されていることから、インターネット利用に係る子ども達の実態調査を行い、その結果を児童・生徒、保護者、学校等への啓発につなげる。 ・実施期間：平成27年9月10日～30日 ・対象：小学校6年生、中学校2年生、高校2年生とその保護者及び未就学児の保護者（抽出実施）
区分	内容				
ケータイ・インターネットの生活実態調査アンケート事業	スマートフォン、コミュニティサイトの急速な利用拡大等により子どもたちの犯罪につながる行為や基本的な生活習慣の乱れが憂慮されていることから、インターネット利用に係る子ども達の実態調査を行い、その結果を児童・生徒、保護者、学校等への啓発につなげる。 ・実施期間：平成27年9月10日～30日 ・対象：小学校6年生、中学校2年生、高校2年生とその保護者及び未就学児の保護者（抽出実施）				

事業名	概要																						
<p>本の大好きな子どもを育てるプロジェクト</p> <p>決算額 2,490千円 (財源内訳) 一般財源 2,490千円 その他 0千円</p> <p>○将来ビジョン VI育む (2)「人財・鳥取の推進」</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 子どもたちがより効果的に図書との関わりを持つための取組として、読書ボランティアの育成、子ども読書アドバイザーの派遣や児童生徒の読書推進の啓発など、子どもの読書活動を推進するための事業を展開する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>①子ども読書アドバイザー研修会 子ども読書アドバイザーとして活動するにあたっての基本的なスキルアップを図るとともに、互いの実践をもとに情報交換をした。</p> <table border="1" data-bbox="440 622 1394 853"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催日・会場</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>8月1日(土) 鳥取県立図書館</td> <td>テーマ：子どもの目で絵本を楽しむ 講師：山口雅子氏(学習院大学非常勤講師) 参加者：48名</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>9月5日(土) 米子市立図書館</td> <td>テーマ：絵本と幼年童話を選ぶ 講師：伊藤明美氏(日本図書館協会認定司書) 参加者：62名</td> </tr> </tbody> </table> <p>②子ども読書アドバイザー派遣事業 子どもの読書に関する知識や豊富な経験を持つ「子ども読書アドバイザー」を、保護者会や読み聞かせボランティアの研修会に講師として派遣した。 ・派遣件数 28件 ・派遣人数 29名(延べ)</p> <table border="1" data-bbox="456 1012 1391 1301"> <thead> <tr> <th>派遣目的</th> <th>派遣先</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>読み聞かせボランティア、保護者に対する研修</td> <td>幼稚園、小学校、児童センター等</td> <td>21</td> </tr> <tr> <td>子育て支援者、指導者に対する研修</td> <td>託児ボランティア、幼保・図書館職員</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>高校生の保育事前学習に対する研修</td> <td>高等学校</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table> <p>③本でつながわたしたちの未来プロジェクト～中学生ポップコンテスト (目的) ・「鳥取県子どもの読書活動推進ビジョン(第3次計画)」(H26.3 策定)に基づく子どもの読書推進施策の一環として、読書離れの傾向が見られる中学生を対象に実施 ・「本を読み、ポップで表現する」と、「その本を薦めた、今、社会の第一線で活躍する人物に直接話を聞く」という2つの経験を通して、読書の大切さに加え、本を読むことが未来の自分にどのように影響するか、また、夢を叶えるための努力の大切さ・厳しさ、喜びなどを子どもたちが実感することを応援する。 ・子どもたちが読書に取り組み、本を読むことの楽しさや大切さを実感する機会となることを目指す。</p> <p>(内容) ・中学生が憧れる職業に就いている著名人等の推薦図書の内容を表現したポップを募集 ・優秀作品の応募者は、本の推薦者を訪問し、推薦者が影響を受けた本や読書から得たもの、10代の頃の夢や希望、挫折の経験のほか、日々努力していることなどについてインタビュー ・作品数等 応募作品総数：732点 優秀賞：推薦図書枠8点/自由図書枠10点</p> <p>(本の推薦者) ポストンレッドソックス投手 上原浩治氏 (推薦図書) 「魔球」 東野圭吾 著 「ボックス!」 百田直樹 著 「不変」 上原浩治 著</p>			開催日・会場	内容	第1回	8月1日(土) 鳥取県立図書館	テーマ：子どもの目で絵本を楽しむ 講師：山口雅子氏(学習院大学非常勤講師) 参加者：48名	第2回	9月5日(土) 米子市立図書館	テーマ：絵本と幼年童話を選ぶ 講師：伊藤明美氏(日本図書館協会認定司書) 参加者：62名	派遣目的	派遣先	件数	読み聞かせボランティア、保護者に対する研修	幼稚園、小学校、児童センター等	21	子育て支援者、指導者に対する研修	託児ボランティア、幼保・図書館職員	4	高校生の保育事前学習に対する研修	高等学校	3
	開催日・会場	内容																					
第1回	8月1日(土) 鳥取県立図書館	テーマ：子どもの目で絵本を楽しむ 講師：山口雅子氏(学習院大学非常勤講師) 参加者：48名																					
第2回	9月5日(土) 米子市立図書館	テーマ：絵本と幼年童話を選ぶ 講師：伊藤明美氏(日本図書館協会認定司書) 参加者：62名																					
派遣目的	派遣先	件数																					
読み聞かせボランティア、保護者に対する研修	幼稚園、小学校、児童センター等	21																					
子育て支援者、指導者に対する研修	託児ボランティア、幼保・図書館職員	4																					
高校生の保育事前学習に対する研修	高等学校	3																					

事業名	概要
	<p>④ショッピングセンターでの啓発イベント 【再掲：ケータイ・インターネット教育啓発推進事業】 ノーマディアをはじめとする家庭教育関連の情報を、保護者を始め広く来店者にアピールするため、ショッピングセンターでイベントを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・実施日：平成27年10月24日（土） ・場所：イオン鳥取北店 ・内容：アナログゲーム体験、読み聞かせ会、出前図書館 <ul style="list-style-type: none"> ○スマートフォン・電子ゲーム以外の他の遊びとして、ボードゲーム等のアナログゲームを準備し、その楽しさを知ってもらった。（約60家族参加） ○県立図書館と連携し、男性職員が読みメンとなり、読み聞かせを実施した。（約100名参加） ○県立図書館が本の貸出を行った。（32名：144冊） <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読書離れの傾向が見られる中学生に向けた啓発として、中学生ポップコンテストを実施し、世界を舞台に活躍する上原浩治氏に図書館を推薦していただいた。 ・県立図書館と連携してショッピングセンターで読み聞かせ会等を初めて実施し、日ごろ、読書習慣の重要性について情報の届きづらい保護者にPRした。 <p>ウ 成果</p> <p>(子ども読書アドバイザー)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子ども読書アドバイザーは、保護者や教職員等に対して読み聞かせの重要性を伝える存在となっており、継続的に活用する機関もある。 ・研修会で読書アドバイザー間の情報交換を行い、ここで出たアドバイザーの意見を受けてアドバイザー相互のネットワークの構築に取り組んだ。 <p>(中学生ポップコンテスト)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会の第一線で活躍する人物から、自らの体験を踏まえた、読書や夢をかなえるための日々の努力の大切さなどを聞くことができ、日ごろ読書に親しみのない生徒が読書をするきっかけとなり、さらに本を読むことが未来の自分にどのように影響するかを感じることができた。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第3次計画の重要な取組指標である不読率（1ヶ月に1冊も本を読まない割合）の改善などを目指し、関係機関が連携し、児童・生徒に働きかけるとともに、読書や読み聞かせの重要性について、保護者の理解を一層深めていく必要がある。

事業名	概要												
<p>長期宿泊体験学習モデル事業 決算額 371千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 371千円 その他 0千円</p> <p>○将来ビジョン VI育む (2)「人財・鳥取」 の推進</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 教育課程に組み込むことが可能な、長期宿泊(4泊5日程度)を伴う自然体験プログラムをモデル校指定して実施することにより、子ども達の人間関係・コミュニケーション能力、自主性・自立心等の向上を図る。また、効果的なプログラムの開発を行い、今後の市町村等での実施に役立てる。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>【船上山少年自然の家】 参加人数：107名(児童77名 教員15名 ボランティア等15名)</p> <table border="1" data-bbox="432 707 1433 875"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>実施校</th> <th>活動内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年 9月29日(火)～10月2日(金) 3泊4日</td> <td>倉吉市立高城・社・北谷小学校</td> <td>リヤカーロードウォーク・登山・肝だめし・カヌー・いかだ・谷川探検・キャンプファイヤー・ネイチャークラフト・サバイバル野外炊飯 等</td> </tr> </tbody> </table> <p>【大山青年の家】 参加人数：74名(児童46名 教員14名 保護者1名 ボランティア等13名)</p> <table border="1" data-bbox="432 994 1433 1162"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>実施校</th> <th>活動内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年 8月30日(日)～9月4日(金)5泊6日</td> <td>大山町立大山小学校</td> <td>オリエンテーリング・サバイバル野外炊飯 キャンプファイヤー・カヌー・自然観察・絵画教室・写仏・肝だめし・クラフト・草木染 等</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 平成27年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事前に保護者説明会を実施し、保護者の理解に努めた。 ・実施校との事前打ち合わせを綿密に行うことで、学校側と施設側の役割分担を事前に確認でき、当日のスムーズな実施につなげた。 <p>ウ 成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設職員の持つ活動スキルと、引率教員の日ごろの児童理解による指導力を十分に活かすことができた。 ・1泊2日の集団宿泊体験学習に比べ、同じ体験活動を複数回行うことができるため、子ども達が成功体験を得やすく、自己肯定感を強めることができた。 ・子ども達の自立心・自主性や、規範意識の向上などが見られた。 ・プログラムの中に座学の時間も取り入れ、授業時間の確保も行うことで、全体としてメリハリのきいた日程になった。 <p>エ 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設の職員が指導等にも関わるため引率教員の負担は減るが、全日程を通して引率する教員の場合はやはり負担感があるため、引率のあり方やサポート体制についての検討や事前の打ち合わせによる確認が必要である。 ・小学校の1年間のスケジュールの中で、4泊5日程度の日程を確保することが難しく、長期宿泊体験活動のメリット等に係る啓発活動の充実が必要である。 ・ボランティアの人数により、グループワーク等の活動の実施に影響がでるため、時期等を考慮し安定したボランティアの確保が必要である。 	実施日	実施校	活動内容	平成27年 9月29日(火)～10月2日(金) 3泊4日	倉吉市立高城・社・北谷小学校	リヤカーロードウォーク・登山・肝だめし・カヌー・いかだ・谷川探検・キャンプファイヤー・ネイチャークラフト・サバイバル野外炊飯 等	実施日	実施校	活動内容	平成27年 8月30日(日)～9月4日(金)5泊6日	大山町立大山小学校	オリエンテーリング・サバイバル野外炊飯 キャンプファイヤー・カヌー・自然観察・絵画教室・写仏・肝だめし・クラフト・草木染 等
実施日	実施校	活動内容											
平成27年 9月29日(火)～10月2日(金) 3泊4日	倉吉市立高城・社・北谷小学校	リヤカーロードウォーク・登山・肝だめし・カヌー・いかだ・谷川探検・キャンプファイヤー・ネイチャークラフト・サバイバル野外炊飯 等											
実施日	実施校	活動内容											
平成27年 8月30日(日)～9月4日(金)5泊6日	大山町立大山小学校	オリエンテーリング・サバイバル野外炊飯 キャンプファイヤー・カヌー・自然観察・絵画教室・写仏・肝だめし・クラフト・草木染 等											

7 決算調書
(総括表)
一般会計

(単位 円)

区分	科目	予			算			現			決算額の内訳		翌年度繰越額 C	差引増減額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	繰越事業費繰越額	継続費及び繰越事業費繰越額	予備費支出及び流用増減	計 A	決算額 B	本庁	出納機関					
歳出	社会教育総務費	38,411,000	△ 2,000,000				27,720,253	26,939,518	780,735				8,690,747		
	青少年社会教育施設費	81,028,000	16,799,000				86,789,978	6,931,445	79,858,533				11,037,022		
	生涯学習センター費	90,113,000					89,972,200	89,972,200					140,800		
合計	209,552,000	14,799,000				224,351,000	204,482,431	123,843,163	80,639,268				19,868,569		
歳入	教育使用料	2,997,000					3,103,020						△ 106,020		
	行政財産使用料	142,000					119,930						22,070		
	教育費補助金	1,000,000	△ 1,000,000												
繰越金															
雑入		4,371,000				4,371,000	3,055,807						1,315,193		
県債															
合計		8,510,000	△ 1,000,000			7,510,000	6,278,757						1,231,243		

8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
社会教育総務費					
社会教育企画費	10,119,600	9,425,222	0	694,378	(別紙のとおり)
(主)ケータイ・インターネット教育啓発推進事業	6,395,000	4,591,184	0	1,803,816	
県市町村社会教育振興事業	2,206,000	1,398,910	0	807,090	(別紙のとおり)
学校、公民館等の学びの場を中心とした社会教育活性化事業	345,000	0	0	345,000	(別紙のとおり)
とっとり県民カレッジ事業	7,031,000	4,925,826	0	2,105,174	(別紙のとおり)
社会教育団体による地域づくり支援事業	6,050,000	4,889,269	0	1,160,731	(別紙のとおり)
(主)本の大好きな子どもを育てるプロジェクト	4,264,400	2,489,842	0	1,774,558	
目 計	36,411,000	27,720,253		8,690,747	

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度 繰越額	差引 残額	事業の計画と実績・成果									
青少年社会 教育施設費														
船上山少年 自然の家運 営費	35,129,000	32,523,091		2,605,909	船上山少年自然の家の運営及び施設の維持 管理を行った。(平成18年度から直営) (1) 年間受入者数 (人) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">年間受入者数</th> </tr> <tr> <th>日帰り</th> <th>宿泊</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11,287</td> <td>12,751</td> <td>24,038</td> </tr> </tbody> </table>	年間受入者数			日帰り	宿泊	計	11,287	12,751	24,038
年間受入者数														
日帰り	宿泊	計												
11,287	12,751	24,038												
船上山少年 自然の家事 業費	3,690,000	2,343,914		1,346,086	・主催事業の実施状況 (人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>主催事業名</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ちっちゃい探検隊など 計14事業</td> <td>3,104</td> </tr> </tbody> </table>	主催事業名	計	ちっちゃい探検隊など 計14事業	3,104					
主催事業名	計													
ちっちゃい探検隊など 計14事業	3,104													
大山青年の 家運営費	35,539,000	31,975,893		3,563,107	大山青年の家の運営及び施設の維持管理を 行った。(平成18年度から直営) (1) 年間受入者数 (人) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">年間受入者数</th> </tr> <tr> <th>日帰り</th> <th>宿泊</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>13,882</td> <td>21,103</td> <td>34,985</td> </tr> </tbody> </table>	年間受入者数			日帰り	宿泊	計	13,882	21,103	34,985
年間受入者数														
日帰り	宿泊	計												
13,882	21,103	34,985												
「大山」自然 が友だちとき めき“本物” 体験事業費	4,005,000	2,891,813		1,113,187	・主催事業の実施状況 (人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>主催事業名</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>春の親子フェスティバル など 計17事業</td> <td>2,255</td> </tr> </tbody> </table>	主催事業名	計	春の親子フェスティバル など 計17事業	2,255					
主催事業名	計													
春の親子フェスティバル など 計17事業	2,255													
(主)長期宿 泊体験学習 モデル事業	1,949,000	371,427		1,577,573										
青少年社会 教育施設改 善充実事業	17,515,000	16,683,840		831,160	船上山少年自然の家非常灯更新、大山青年の家の 冷房設備設置を行った。									
目 計	97,827,000	86,789,978	0	11,037,022										

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引 残額	事業の計画と実績・成果
生涯学習センター費					
生涯学習センター運営費	90,113,000	89,972,200	0	140,800	<p>「鳥取県立生涯学習センターの設置及び管理に関する条例」に基づき、生涯学習センターの管理運営を指定管理者に委託した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者 (H26～H30) （公財）鳥取県教育文化財団 ・管理委託費 86,419,000 円 <p>音響設備の更新を行った。</p>
目 計	90,113,000	89,972,200	0	140,800	
合 計	224,351,000	204,482,431	0	19,868,569	

(別 紙)

事業名	事業の計画と実績・成果															
社会教育企画費	(1) 教育審議会生涯学習分科会兼社会教育委員会議の開催 平成27年2月3日付けで諮問した「今後の生涯学習振興施策及びとっとり県民カレッジのあり方」について、平成27年11月17日に答申を得た。															
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">開催日</th> <th style="text-align: center;">会場</th> <th style="text-align: center;">会議の内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成27年 5月25日</td> <td>県庁</td> <td>・とっとり県民カレッジのあり方及び今後の生涯学習推進施策について ・学校支援ボランティアのあり方について(意見交換)</td> </tr> <tr> <td>平成27年 9月1日</td> <td>県庁</td> <td>・とっとり県民カレッジのあり方及び今後の生涯学習推進施策について ・放課後こども総合プランについて</td> </tr> <tr> <td>平成27年 11月12日</td> <td>県庁</td> <td>・とっとり県民カレッジのあり方及び今後の生涯学習推進施策について</td> </tr> <tr> <td>平成28年 3月7日</td> <td>県庁</td> <td>・平成28年度社会教育関係団体への補助金について ・鳥取県社会教育について・家庭教育支援チームの取り組みについて(意見交換)</td> </tr> </tbody> </table>	開催日	会場	会議の内容	平成27年 5月25日	県庁	・とっとり県民カレッジのあり方及び今後の生涯学習推進施策について ・学校支援ボランティアのあり方について(意見交換)	平成27年 9月1日	県庁	・とっとり県民カレッジのあり方及び今後の生涯学習推進施策について ・放課後こども総合プランについて	平成27年 11月12日	県庁	・とっとり県民カレッジのあり方及び今後の生涯学習推進施策について	平成28年 3月7日	県庁	・平成28年度社会教育関係団体への補助金について ・鳥取県社会教育について・家庭教育支援チームの取り組みについて(意見交換)
	開催日	会場	会議の内容													
	平成27年 5月25日	県庁	・とっとり県民カレッジのあり方及び今後の生涯学習推進施策について ・学校支援ボランティアのあり方について(意見交換)													
平成27年 9月1日	県庁	・とっとり県民カレッジのあり方及び今後の生涯学習推進施策について ・放課後こども総合プランについて														
平成27年 11月12日	県庁	・とっとり県民カレッジのあり方及び今後の生涯学習推進施策について														
平成28年 3月7日	県庁	・平成28年度社会教育関係団体への補助金について ・鳥取県社会教育について・家庭教育支援チームの取り組みについて(意見交換)														
(2) 各種研修派遣																
<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">研修会名</th> <th style="text-align: center;">派遣人数</th> <th style="text-align: center;">派遣先</th> <th style="text-align: center;">派遣期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中国・四国・九州地区生涯教育実践研究交流会</td> <td style="text-align: center;">4名</td> <td>福岡県立社会教育総合センター —</td> <td>H27.5.16~ H27.5.17</td> </tr> </tbody> </table>	研修会名	派遣人数	派遣先	派遣期間	中国・四国・九州地区生涯教育実践研究交流会	4名	福岡県立社会教育総合センター —	H27.5.16~ H27.5.17								
研修会名	派遣人数	派遣先	派遣期間													
中国・四国・九州地区生涯教育実践研究交流会	4名	福岡県立社会教育総合センター —	H27.5.16~ H27.5.17													
(主) ケータイ・インターネット教育啓発推進事業																
県市町村社会教育振興事業	<p>地域の教育力を高め、県全体の社会教育の推進を図るため、市町村、公民館等の社会教育関係者の各種研修会や、合同研究協議会等の実施、社会教育主事の養成をした。</p> <p>(1) 県・市町村対象の生涯学習・社会教育担当者研修の実施 (2) 社会教育協議会主催の研修会に対する助成 (3) 社会教育主事養成</p> <p>社会教育主事に必要な専門的知識、技能を修得させ、資格を付与することを目的とした社会教育主事講習Bをインターネットを活用して、鳥取県内でも開講し、県や市町村教育委員会事務局職員、公民館職員等教育関係者の社会教育主事資格取得を支援した。</p> <p>【社会教育主事講習B（鳥取会場）】</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tbody> <tr> <td>実施期間</td> <td>平成28年1月20日（水） ～2月26日（金）まで（38日間）</td> </tr> <tr> <td>場 所</td> <td>琴浦町生涯学習センター</td> </tr> <tr> <td>内 容</td> <td>○生涯学習概論 ○社会教育計画 ○社会教育特講 ○社会教育演習 ・宿泊研修2泊3日（船上山少年自然の家） ・現地研修（県立博物館、県立図書館） ・社会教育計画作成演習</td> </tr> <tr> <td>受講者</td> <td>12名（全科目修了者は11名、分割受講1名）</td> </tr> </tbody> </table>	実施期間	平成28年1月20日（水） ～2月26日（金）まで（38日間）	場 所	琴浦町生涯学習センター	内 容	○生涯学習概論 ○社会教育計画 ○社会教育特講 ○社会教育演習 ・宿泊研修2泊3日（船上山少年自然の家） ・現地研修（県立博物館、県立図書館） ・社会教育計画作成演習	受講者	12名（全科目修了者は11名、分割受講1名）							
実施期間	平成28年1月20日（水） ～2月26日（金）まで（38日間）															
場 所	琴浦町生涯学習センター															
内 容	○生涯学習概論 ○社会教育計画 ○社会教育特講 ○社会教育演習 ・宿泊研修2泊3日（船上山少年自然の家） ・現地研修（県立博物館、県立図書館） ・社会教育計画作成演習															
受講者	12名（全科目修了者は11名、分割受講1名）															

事業名	事業の計画と実績・成果																																	
<p>学校、公民館等の学びの場を中心とした社会教育活性化事業</p> <p>とっとり県民カレッジ事業</p>	<p>県内外の公民館等の優れた取組や特徴のある取組を紹介し、地域の課題解決や地域の魅力向上を進めるための情報提供を行った。</p> <p>多様化・高度化する県民の学習要求に応えるため、社会の様々な教育機関との連携を図り、体系的・総合的な学習機会を提供した。</p> <p>(1) 主催講座</p> <p>①未来をひらく鳥取学</p> <table border="1" data-bbox="501 741 1145 925"> <thead> <tr> <th>地区</th> <th>回数</th> <th>受講者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東部地区</td> <td>3回</td> <td>延べ 416名</td> </tr> <tr> <td>中部地区</td> <td>3回</td> <td>延べ 311名</td> </tr> <tr> <td>西部地区</td> <td>3回</td> <td>延べ 376名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>9回</td> <td>延べ1,103名</td> </tr> </tbody> </table> <p>②放送利用 2コース</p> <table border="1" data-bbox="501 992 1386 1133"> <thead> <tr> <th colspan="2">・テレビコース (1番組)</th> <th colspan="2">・ビデオコース</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>視聴回数</td> <td>146回</td> <td>貸出本数</td> <td>438本</td> </tr> <tr> <td>認定単位数</td> <td>25単位</td> <td>認定単位数</td> <td>845単位</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 連携講座</p> <p>154機関 (1,277講座)</p> <table border="1" data-bbox="501 1234 1386 1341"> <tbody> <tr> <td>①生活創造コース</td> <td>②健康・スポーツコース</td> <td>③文化探求コース</td> </tr> <tr> <td>④国際交流コース</td> <td>⑤能力開発コース</td> <td>⑥教養コース</td> </tr> </tbody> </table>	地区	回数	受講者数	東部地区	3回	延べ 416名	中部地区	3回	延べ 311名	西部地区	3回	延べ 376名	合計	9回	延べ1,103名	・テレビコース (1番組)		・ビデオコース		視聴回数	146回	貸出本数	438本	認定単位数	25単位	認定単位数	845単位	①生活創造コース	②健康・スポーツコース	③文化探求コース	④国際交流コース	⑤能力開発コース	⑥教養コース
地区	回数	受講者数																																
東部地区	3回	延べ 416名																																
中部地区	3回	延べ 311名																																
西部地区	3回	延べ 376名																																
合計	9回	延べ1,103名																																
・テレビコース (1番組)		・ビデオコース																																
視聴回数	146回	貸出本数	438本																															
認定単位数	25単位	認定単位数	845単位																															
①生活創造コース	②健康・スポーツコース	③文化探求コース																																
④国際交流コース	⑤能力開発コース	⑥教養コース																																
<p>社会教育関係団体による地域づくり支援事業</p> <p>(主) 本の大好きな子どもを育てるプロジェクト</p>	<p>社会教育関係団体が持っている教育力を活用し、健やかな子どもが育つ地域づくりを促進するとともに、各団体の人材育成等に対して助成した。</p> <p>全県的な組織を有し、県の施策に合致した活動を展開している公共性のある社会教育関係団体を対象として、人材育成、指導者養成の経費について助成し、地域の教育力の向上と本県の生涯学習の推進を図った。</p> <p>【対象団体】</p> <p>県連合青年団、ガールスカウト鳥取県連盟、日本ボーイスカウト鳥取連盟、県子ども会育成連絡協議会、県連合婦人会</p>																																	

9 予備費の充用調べ

該当なし

10 繰越関係調べ

(1) 継続費通次繰越調べ

該当なし

(2) 繰越明許費調べ

該当なし

(3) 事故繰越調べ

該当なし

14

11 収入証紙取扱額調べ

該当なし

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金

該 当 な し

(2) 使用料

(単位：円)

目	取 入 科 目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備 考
	節	細節							
教育使用料	社会教育施設使用料 (青少年社会教育施設)					0	0		
	本庁執行分計(目)		0	0	0	0	0		
	出納機関執行分計(目)			3,103,020	3,103,020	0	0		各社会教育施設
	目計			3,103,020	3,103,020	0	0		
行政財産使用料	行政財産使用料		4	7,500	7,500	0	0	行政財産使用料条例	
	本庁執行分計(目)		4	7,500	7,500	0	0		
	出納機関執行分計(目)			112,430	112,430	0	0		各社会教育施設
	目計			119,930	119,930	0	0		
	合 計			3,222,950	3,222,950	0	0		

(3) 手数料

該 当 な し

(4) 財産収入

該 当 な し

(5) 寄附金

該 当 な し

(6) 諸収入

(単位:円)

目	収入		科目	目	件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	収入	雑入									
雑入			未来をひらく鳥取学資料代	細節	8	429,000	429,000	0	0	とっとり県民カレッジ 少額並立費	
			非常勤職員雇用保険料本人負担分		2	36,974	36,974	0	0		
			臨時的任用職員雇用保険料本人負担分		1	2,189	2,189	0	0		
			生涯学習センター一物品買受		1	1,080	1,080	0	0		
			預金利息		1	13	13	0	0		
					13	469,256	469,256	0	0		
			本庁執行分計(目)			2,586,551	2,586,551	0	0		
			出納機関執行分計(目)			3,055,807	3,055,807	0	0		各社会教育施設
			目計								
違約金			違約金		1	176,904	0	176,904	0		
			本庁執行分計(目)		1	176,904	0	176,904	0		
			出納機関執行分計(目)			0	0	0	0		
			目計			176,904	0	176,904	0		
			合計			3,232,711	3,055,807	176,904	176,904		

(7) 現金の取扱状況

ア 現金取扱状況

(単位:円)

収入科目(節)	収入済額	備考
雑入	429,000	未来をひらく鳥取学資料代
合計	429,000 (429件)	

イ つり銭の状況

該当なし

13 税外収入未済額調べ

(単位:円)

収入科目 目	区分 節	過 年 度 分			現 年 度 分			収入未済 額 A+B	未 収 理 由	
		前年度 以前から の繰越額	左のうち 収入済額	不 納 欠 損 額	差引収入 未 済 額 A	収入未済額の調定年度内訳				
						24年度 以前	25年度			26年度
雑入	雑入 違約金	176,904	0	176,904	0	0	0	0	会社倒産による回 収不能(大山青年 の家清掃業務委託 契約解除違約金)	
	本庁執行分計(目)	176,904	0	176,904	0	0	0	0		
	出納機関執行分計(目)	0	0	0	0	0	0	0		
	目計	176,904	0	176,904	0	0	0	0		
	合 計	176,904	0	176,904	0	0	0	0		

14 未収金回収促進のための取組状況調べ

該当なし

15 税外収入不納欠損額調べ

(単位:円)

収入科目 目	細節	不 納 欠 損 額	不 納 欠 損 の 理 由
	本庁執行分計(目)	176,904	
	出納機関執行分計(目)		
	目 計	176,904	
	合 計	176,904	

16 債務負担行為の状況調べ

事業名	種別	設定状況				当該事業の 契約額等	執行(支出)状況				備考	
		議決 (補正・当初の別)	期間	限度額	設定年度 の執行額 A		債務負担行為の期間			合計 A+B		
							26年度までの執 行額	27年度の 執行額	28年度以降の 執行額			
鳥取県立生涯学習セン ター管理委託	委託料	平成25年3月 (平成26年3月変 更議決)	26年度から 30年度まで	432,095,000	円	86,419,000	86,419,000	259,257,000	円	432,095,000	432,095,000	
青少年社会教育施設警 備等業務委託	委託料	平成25年11月	26年度から 28年度まで	44,352,000	円	12,453,038	12,431,438	0	円	24,884,476	24,884,476	
青少年社会教育施設給 食業務委託	委託料	平成26年11月	27年度から 29年度まで	31,209,000	円	0	10,270,000	0	円	10,270,000	10,270,000	
青少年社会教育施設清 掃業務委託	委託料	平成26年11月	27年度から 29年度まで	8,754,000	円	0	2,155,248	0	円	2,155,248	2,155,248	
鳥取県立大山青年の家 管理委託	委託料	平成27年6月	28年度から 30年度まで	110,016,000	円	0	0	110,106,000	円	110,106,000	110,106,000	
鳥取県立船上山少年自 然の家管理委託	委託料	平成27年6月	28年度から 30年度まで	110,100,000	円	0	0	109,596,000	円	109,596,000	109,596,000	
合 計				736,526,000	円	98,872,038	111,275,686	478,959,000	円	689,106,724	689,106,724	

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位:円)

予算科目 (目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令 名等(規約、要 綱等を含む。)	備考
社会教育総務費	1,100,000		第37回全国公民館研究会in鳥取 負担金	鳥取県公民館連合 会		27. 6. 2	1,100,000	第37回全国公民館研究会in鳥取負担金交付要綱	新規 文書ID: 16-00017965
新規以外のもの							83,000		
本庁執行分計							1,183,000		
出納機関執行分計							0		
目計							1,183,000		
青少年社会教育施設費									
新規以外のもの							0		
本庁執行分計							0		
出納機関執行分計							20,000		船上山少年自然の家・大山青年の家
目計							20,000		

(2) 補助金
 予算科目(社会教育総務費)

①国 補分
 該当なし

②単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間接 補助金	補助対象 経費 補助金	実施計画承認 交付年月日	報告 年月日	額 の 月 額	支出の状況		備 考
							概算 の別	支 出 年 月 日	
鳥取県社会教育団体補助金(H23)	鳥取県連合青年団 外4件		5,824,952 (補助率: 1/2,10/10) 2,843,686	H27.3.18 H27.4.15外 H27.4.20外	— — H28.4.1外	H28.4.18外 H28.4.14外	概算	H27.5.11 外15件 H28.1.13 H28.3.3 H28.4.27 H28.4.26 H28.4.26	3,335,585 △192,000 △180,944 △14,937 △59,665 △44,353 文書ID 16-00009958 16-00011431 16-00013727 16-00015488 16-00022433
平成27年度第43回中国・四国地区子ども会ジュニア・リーダー大会補助金(H27)	鳥取県子ども会育 成連絡協議会		589,584 (補助率:1/2) 294,792	H27.3.18 H27.4.15 H27.4.27	— — H28.4.20	H28.4.22 H28.4.21	概算	H27.5.28 H28.5.13	300,000 △5,208 新規 文書ID 16-00013701
平成27年度ウッドバッド研修所ポーリスカウト課程中 国・四国地区第16期補助金(H27)	日本ポーリスカウ ト鳥取連盟		100,495 (補助率:1/2) 50,247	H27.3.18 H27.4.7 H27.4.14	— — H28.4.20	H28.5.2 H28.4.22 H28.4.27	概算	H27.5.1 H28.5.16	233,300 △183,053 新規 文書ID 16-00018696
平成27年度第23回世界ジャンポリー補助金(H27)	日本ポーリスカウ ト鳥取連盟		3,401,089 (補助率:1/2) 1,700,544	H27.3.18 H27.4.14 H27.5.14	— — H28.4.20	H28.5.11 H28.5.9外	概算	H27.7.1 H28.5.12	1,995,490 △294,946 新規 文書ID 16-00021553
鳥取県社会教育協議会補助金(S41)	鳥取県社会教育協 議会長		498,248 (補助率:定額) 200,000	H27.5.15 H27.5.20 H27.5.21	— — H28.4.7	H28.4.8 H28.4.8	概算	H27.6.1	200,000 文書ID 16-00004854
本庁執行分計									
出納簿簿執行分計									
単 県 分 計									5,089,269 0 5,089,269

(2-2) 補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)

予算科目
 ①国 補分
 該当なし
 ②単 県 分
 該当なし
 (3) 交 付 金
 該当なし

(4)委託料

(単位:円)

予算科目 (目)	国 補 単 原 の 別	委託料の名称	委託契約の相手方	当初契約		入札等 年月日 (契約締結金 納付等年月日)	完了 年月日	支出の状況		備考	
				予定価格	契約年月日) 契約額 変更契約(最終) 契約年月日) 契約額			契約期間	支出区分		金額
社会教育総務費	単県	平成27年度ケータイ・インターネット教育啓発講師派遣事業実施委託	特定非営利活動法人こども未来ネットワーク	2,702,700	(H27.4.1) 2,702,700 ~ H28.3.31	H27.4.1 (免除)	H28.3.31 履行検査 年月日 H28.4.27	概算	H27.5.14 H27.10.2 H28.5.12	1,360,000 1,342,700 △ 486,079	随意契約理由: ・県委託事業で培った「学習会」のノウハウと学習教材及び人材、ネットワークを生かせる県内唯一の団体であるメディア全般をはじめ、ケータイ・インターネットに特化した内容の学習会も開催可能。 ・メディアとの接し方啓発の推進に熱心に取り組んでおり、ケータイ・インターネット教育啓発推進協議会の委員としても活動している。また、協議会委員2名をNPOの理事として迎え、組織の強化を図っている。 ・H18年度からH26年度の9か年にわたり県の委託を受け適正に実施している。 文書ID:16-00016952
社会教育総務費	単県	平成27年度ケータイ・インターネット教育啓発推進事業委託	ケータイ・インターネット教育啓発推進協議会	1,773,250	(H27.6.8) 1,773,250 ~ H28.3.31	H27.6.1 (免除)	H28.3.31	概算	H27.6.17 H28.4.12	1,773,250 △ 272,613	随意契約理由:ケータイ・インターネットに関する教育啓発の推進を図っている団体であり、教育啓発のノウハウを熟知し、本事業を組織的・計画的に全県展開できる唯一の団体であるため。 文書ID:16-00000962
社会教育総務費	単県	LAN接続ハードディスクのデータ復旧業務	AOSリーガルテック株式会社	586,656	(H27.9.1) 586,656 ~ H27.9.4	H27.8.25 (免除)	H27.9.2	精算	H27.9.28	586,656	随意契約理由:一件100万円以下のもので、特殊な機械の修理を特殊な技術を有する者に行わせるため。 文書ID:15-00007617
青少年社会教育施設費		船上山少年自然の家非常用照明設備改修工事に係る実施設計委託								754,650 5,048,564 0	営繕課に配当費
青少年社会教育施設費		大山青年の家冷房設備設置工事に係る実施設計委託								604,800 745,200	営繕課に配当費
予定価格が50万円未満のもの 本庁執行分計 出納機関執行分計 目計										0 1,350,000 26,102,266 27,452,266	
生涯学習センター費	単県	平成27年度鳥取県立生涯学習センター管理委託	公益財団法人鳥取県教育文化財団	432,095,000	(H26.3.11) 432,095,000 ~ H31.3.31	(免除)		前金	H27.4.21 前金 H27.7.1 前金 H27.10.1 前金 H28.1.5	24,069,000 23,036,000 19,728,000 19,586,000	条例に基づく管理指定制 文書ID:14-00185638
予定価格が50万円未満のもの 本庁執行分計 出納機関執行分計 目計 合計										86,419,000 0 86,419,000 118,919,830	

18 工事請負費調べ

予算科目 (目)	国補 単 の別	工 事 名	当 初 契 約				人 札 等 年 月 日 (契 約 保 証 金 納 付 等 年 月 日)	請 負 人	支 出 の 状 況			更 変 (解 除) の 理 由 ・ 内 容	備 考
			(起工年月日) (契約年月日) 工 期		契 約 額	支 出 日			金 額	完 了 日			
			設 計 額	契 約 額							履 行 検 査 日		
青少年社会教育 施設費	単 果	船上山少年自然の家非常 用照明設備改修工事	(変更年月日) (契約年月日) 工 期	契 約 額	契 約 形 態							営繕課に 配当替	
青少年社会教育 施設費	単 果	大山青年の家冷房設備 設置工事	(起工年月日) (契約年月日) 工 期	契 約 額	契 約 形 態							営繕課に 配当替	
本庁執行分計			(変更年月日) (契約年月日) 工 期	契 約 額	契 約 形 態								
出納機関執行分 計			(起工年月日) (契約年月日) 工 期	契 約 額	契 約 形 態								
目 計			(変更年月日) (契約年月日) 工 期	契 約 額	契 約 形 態								
合 計			(起工年月日) (契約年月日) 工 期	契 約 額	契 約 形 態								

18-2 工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)

予算科目 (目)	国補 単 の別	工 事 名	当 初 契 約				人 札 等 年 月 日 (契 約 保 証 金 納 付 等 年 月 日)	請 負 人	支 出 の 状 況			更 変 (解 除) の 理 由 ・ 内 容	備 考
			(起工年月日) (契約年月日) 工 期		契 約 額	支 出 日			金 額	完 了 日			
			設 計 額	契 約 額							履 行 検 査 日		
教育財産管理費	単 果	県立生涯学習センター 高圧受電盤更新工事	(変更年月日) (契約年月日) 工 期	契 約 額	契 約 形 態								
教育財産管理費	単 果	生涯学習センターハ トフル駐車場改修工事	(起工年月日) (契約年月日) 工 期	契 約 額	契 約 形 態								
本庁執行分計			(変更年月日) (契約年月日) 工 期	契 約 額	契 約 形 態								
出納機関執行分 計			(起工年月日) (契約年月日) 工 期	契 約 額	契 約 形 態								
目 計			(変更年月日) (契約年月日) 工 期	契 約 額	契 約 形 態								
合 計			(起工年月日) (契約年月日) 工 期	契 約 額	契 約 形 態								

19 財産に関する調べ
(1)公有財産

(平成28年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関又は施設の名称	所在地	前年度末				本年度異動状況				本年度末		備考
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)	価額(円)	
行政財産	大山青年の家	西伯郡大山町 赤松明間原312-1 外	95,559.00	45,739,686	増加 H	H					95,559.00	45,739,686	
	生涯学習センター	鳥取市扇町21	4,271.41	不明	増加 H	H					4,271.41	不明	
計			99,830.41		減少 H	H					99,830.41		
普通財産													
計													
合計			99,830.41								99,830.41		

(平成28年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関名又は施設名等	所在地	前年度末				本年度異動状況				本年度末		備考
			面積(m ²)	価額(円)	増減別	異動日	面積(m ²)	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m ²)	価額(円)	
	船上山少年自然の家	東伯郡琴浦町 山川807-2	3,667.93	467,709,243	増加 H	H					3,667.93	467,709,243	
行政財産	大山青年の家	西伯郡大山町 赤松明間原312-1	3,959.61	491,673,525	増加 H	H					3,959.61	491,673,525	
	生涯学習センター	鳥取市扇町21	4,957.38	985,695,493	増加 H28.2.26	H		不明	登録もれだった駐車場を登録		4,975.44	985,695,493	
計			12,584.92	1,945,078,261	減少 H	H		0			12,602.98	1,945,078,261	
普通財産													
計													
合計			12,584.92	1,945,078,261			0				12,602.98	1,945,078,261	

ウ山林
該当なし

エ 不動産売却等
該 当 な し

オ 財産の交換
該 当 な し

カ 動 産 (船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機)
該 当 な し

キ 物 権
該 当 な し

ク 無体財産権 (特許権、著作権、商標権、実用新案権等)
該 当 な し

ケ 有価証券
該 当 な し

コ 出資による権利
該 当 な し

(2)金券類の受払状況

ア 金券の受払状況

(平成28年3月31日現在)

種 別	前年度末現在	本年度中		本年度末現在	備 考
		購 入 額	使 用 額		
郵便切手及び 郵便はがき	円 2,860	円 19,356	円 18,154	円 4,062	
合 計	2,860	19,356	18,154	4,062	

イ タクシーチケットの受払状況

(平成28年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本年度中			本年度末未使用枚数
	購入枚数	使用枚数及び金額	廃棄等枚数	
枚 43	枚 0	枚 15 44,530	枚 13	枚 15

(3) 基金
該 当 な し

(4) 債 権

(平成28年3月31日現在)

債 権 の 名 称	前年度末		本年度中				本年度末		備 考
	金 額	件数	増		減		金 額	件数	
			金 額	件数	金 額	件数			
行政財産使用料	円 7,500	4	円 0	0	円 0	0	円 7,500	4	土地使用料 (電気事業)
合 計	7,500	4	0	0	0	0	7,500	4	

20 財産の貸付及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物

了 土地

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)的 目的	所在地	数量 又は 面積	貸付 (使用許可) 年月日	当初貸付 (使用許可) 年月日	貸付 (使用許可) 期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先		備考
							単価	本年度の貸付 (使用)料	住氏	所名	
行政財産	電力供給配電線 支持物設置	鳥取市扇町21 (生涯学習センター)	コンクリート柱 1本	H25.3.1	H5.7.19	H25.4.1 ~ H30.3.31	1,500	1,500	鳥取市新品治町1-6 中国電力(株)鳥取営業所長	生涯学習 センター	
	"	鳥取市扇町21 (生涯学習センター)	電柱1本 支線1条	H27.3.17	H12.9.18	H27.4.1 ~ H32.3.31	3,000	3,000	鳥取市新品治町1-6 中国電力(株)鳥取営業所長	生涯学習 センター	
	"	鳥取市扇町21 (生涯学習センター)	共架線 (電柱1 本)	H25.3.1		H25.3.1 ~ H29.3.31	1,500	1,500	鳥取市湯所町2-258 西日本電信電話(株)鳥取支 社所長	生涯学習 センター	
	"	鳥取市扇町21 (生涯学習センター)	共架線 (電柱1 本)	H25.3.1		H25.3.1 ~ H29.3.31	1,500	1,500	鳥取市富安2-137 日本海ケーブルネットワーク (株)代表取締役社主兼社長	生涯学習 センター	
計								7,500			
普通財産											
計											
合計								7,500			

イ 建物
該当なし

(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄付受納時の評価額が100万円以上のもの)

品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸付料(円)		貸付先		使用場所	貸付目的	備考
				単価	本年度の貸付料	住氏名	住所			
絨帳	1	フック刺しゅう巾14.8m×高さ5.5m	H26.4.1 ～ H31.3.31	無料	無料	鳥取市源太12番地(公財)鳥取県教育文化財団理事長		施設の管理運営に供するための		
グランドピアノ	1	ヤマハCF	H26.4.1 ～ H31.3.31	"	"	"		"		
16ミリ映画機	1	エイキEX-900 ONO. 9067	H26.4.1 ～ H31.3.31	"	"	"		"		
デジタル印刷機	1	リソグラフ RZ670	H26.4.1 ～ H31.3.31	"	"	"		"		
キセノンビデオスポットライト	2	松村電機製作所 SUPERSOL-1003SR/e	H26.4.1 ～ H31.3.31	"	"	"		"		
ホール用音響システム	1	BOSE ESP-002	H28.2.16 ～ H31.3.31	"	"	"		"		
合計					-					

(平成28年3月31日現在)

2.1 借受不動産明細調べ

(平成28年3月31日現在)

区分	種別	借受(使用)目的	所在地	数量又は面積	契約書の有無	契約の状況		借受先		備考
						借受期間	借料(円)	借料(円)	住所氏名	
土地	山林	施設運営のため	東伯郡琴浦町山川1807-2	26.647	有	S51.5.18 ～ 存続中	無償	無償	東伯郡琴浦町山川1807-2 以西財産区管理者 琴浦町長	本課で契約締結
土地	畑	施設運営のため	東伯郡琴浦町山川1807-11	299	有	S51.5.18 ～ 存続中	無償	無償	東伯郡琴浦町山川1807-2 以西財産区管理者 琴浦町長	"
土地	原野	施設運営のため	東伯郡琴浦町山川1807-4	214	有	H24.27 ～ 存続中	無償	無償	東伯郡琴浦町山川1807-2 以西財産区管理者 琴浦町長	"
土地	畑	施設運営のため	東伯郡琴浦町山川12-14	751	有	H24.27 ～ 存続中	無償	無償	東伯郡琴浦町赤崎1142-3 琴浦町長	"
合計				27,911				0		

- 2 2 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ
該当なし
- 2 3 自動車（二輪を除く）の管理状況調べ
該当なし
- 2 4 寄附物件の受納状況調べ
該当なし

25 備品の処分状況調べ

品名 (規格・銘柄)	数量	(保管年月日) 取得年月日	耐用 年数	取得価格 円	不 用 定 年 月 日	不 用 と す る 理 由	処分			備 考
							売却 棄却 の別	売却方法 棄却理由	処分年月日	
機械用機 (OAテーブルSD-BSC18 8LF11)	2	H8.1.31	8年	109,866						
デジタルビデオカメラ式 (NV-DS9)	1	H11.4.27	5年	243,600						
ビデオカメラ (ナショナルNV-S77)	1	H5.6.25	5年	185,400						
ビデオデッキ (ナショナルAG-5700)	1	H6.7.29	5年	158,620						
ビデオ編集システム装置一式 (ナショナルG11シリーズ1式 (電子編集機NV9600)	1	S56.8.18	8年	1,800,000						
ビデオテロップパー (ナショナルWV-9010)	1	S58.6.1	8年	95,500						
ビデオセレクター (ソニーSB-V3000)	1	H5.6.25	8年	169,950						
ビデオ編集システム装置 (パナソニックAG-DS850)	2	H7.7.28	8年	2,090,900						
ノンリニア編集機 DVDRAMドライブ (IOデータ、DVDRM-HX 9.4G)	1	H13.3.15	8年	59,850						
テレビビデオ置台 (オーロラVTR-135E)	1	S55.2.16	15年	63,600						
AVテーブル (エイキMW-117)	1	H6.8.3	15年	32,754						
公印 (拓殖 21ミリメートル平方)	1	H16.3.23	8年	16,590	H28.2.22	故障または今後使用 する見込みがないた め	棄却	売却でき ないため	H28.2.24	106,650
管理用サーバ (富士通、PRIMERGYES2 000、CP52AK1K3)	1	H13.3.30	6年	135,975						
サーバ用内蔵DAT装置 (富士通、GP5-DT301)	1	H13.3.30	5年	319,305						
サーバ用ディスプレイ (NEC三菱RDT152A)	1	H13.3.30	5年	100,380						
糖類釜 (明宝精機GST-96、900 ×600×800、ステンレス)	1	S54.10.9	5年	130,000						
給茶器 (冷温水兼用タンク容量18 リットルプラスRWT-187B)	1	S54.12.25	5年	60,000						
モニターテレビ (ナショナルTH-21V30)	2	H5.5.27	5年	168,920						
ビデオモニター (ナショナルTM-21BVH)	1	H8.3.19	5年	106,080						
カラーテレビ (ナショナルTH-21G10XE)	5	H9.3.25	5年	315,180						
ビデオ一体型テレビ (ソニーKV-21MVT1)	1	H10.3.13	5年	68,250						
オーバーヘッドプロジェクター (学研GPJ-730-1000、 NO.91100489)	1	S54.12.26	5年	100,000						
オーバーヘッドプロジェクター (フジックスEZ-2)	1	H9.3.25	5年	183,340						
合計	31			7,558,480						106,650

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の失窃、損傷調べ
該当なし

(2) 物品の照合

照合年月日	現物確認できなかった物品	現物が確認できなかった物品名	個数
H27. 9. 24~10. 28	・有 ○無		

27 貸付金等状況調べ

該当なし

○ 意見、要望等

(1)業務に関する意見・要望等

特になし

(2)監査委員事務局に対する要望等

特になし